

from NEW YORK from NEW YORK
マッシー川口の

from New York

テレビでも宣伝中！！ プロバイダー接続にチャレンジの巻

ハーイ！ハーワーク？お元気かしら？いま朝の6時半。珍しく早起きして、窓を開けるとウワー～、ブルブルッ。マンハッタンの外は耳がちぎれるほど寒いヨ。幸せなことに、アパートメントのお部屋は、ヒーターがギンギンに効いているから、いまもこうして半袖の“Squeeze” Tシャツ（ロンドンまで、ギグを見に行くほど大好きな英バンド）の1枚だけでパソコンに向かっていられるんだけれどね。大好物の天津甘栗を大切に、ひとつ、ふたつ、やりながらモーニングコーヒーで暖まるのんびりした朝ですよ。

さて、まず新聞を読もうかな。モデムをオンにして、アメリカオンラインのソフトにサインオン。ニューヨークタイムズに目を通して、必要な記事はとっておくよ。つぎに面白そうな芝居やイベント、映画のレビューなどを見たら、CLUB & INTERESTで今日のコンサートやギグ情報をのぞいて、時間があったらMTVも行きつけの場所よ。

つぎは、メールのチェック。Config PPPをOpenにして、インターネットのプロバイダー“IDT”にアクセスするね。日本とNYの14時間の時差を便利にクリアしてくれるE-mailは、ほんとに一度使ったら止められない。きてる、きてる。メールはいつでもできてと嬉しいモノ。その後は、ネットスケープで、どこへでも行きたいところへ行っちゃ。よく行くのは、NYのカッコイイガイドのページで、<http://www.totalny.com/>。よくあるNY情報では味わえないちょっととがったところがGOOなのよ。

身ぶり手ぶりで

E-mail,
ダウンロード、
何でもひと月
15ドルだよ!!

*「おじさん、なぜかスーツ姿に変身！
言ってることは同じだぞ編」も発見

髪の色はブラウン

予算がなかったけれど
風のCM。
もちろんおじさんの
ワンショット。

刑事コロンボの
ピーター・フック似の
優雅なおじさん。
なぜか茶色の
カー・シャツ。ラフに
ボタン1こはすし。

IDT
1-800-245-8000

ここに電話すればオーダーできる

あらゆる時間帯におじさんのCMは登場する。
ABC、CBS、NBCなどのメジャーな局でももちろんやっている。

かわぐちまさよ
川口雅代

テレビ東京系で放送中の番組「インターネット・エクスプレス」の出演がきっかけで、インターネットの世界に引き込まれる。現在、関東地方のベイFMで「ニューヨークレポート」（毎週金曜日午前8時すぎ、隔週月曜日午前11時すぎ）に出演中。



いま、私が入っているインターネットのプロバイダー“IDT”は、フラット～使い放題～で、たった30ドル。日本とは条件が違いすぎるよね。いまのところなんの問題もなし。すぐにつながるし、途中でイモルこともないし、コンピュータの間でも評判はいいみたいですよ。

このIDTはなんとテレビの3大ネットワークでもCMを流しているのよ！そのうたい文句が、優しいおじさんの一人しゃべりで“ええ、イーメール、ダウンロード、何でもインターネット、15ドルからだよ。いますぐここに電話してクダサイ”というわけで、電話のオーダー係にももちろん、自信たっぷり15ドルの方を申し込んだのだけれど、1週間で届くといわれたソフトがいつまで待っても届かない。

しびれを切らしてお客様サービスに電話したら“Stay on a line (お待ちください)”電話のまま待たされて1時間。どこかの局のラジオがそのまま流れている。スピーカーフォンにしても何ともイライラ状態。やっと係りのヒトが出たと思ったら、それはここじゃないからっていいながら、またまたたらい回し。アメリカに住んで、こういうことにはもう慣れっこのはずなのに、お申し込み電話のあの対応のすばやさと思うとほんとにジワジワ頭にきちゃ。

CDを2枚も聴いて、もう今日は諦めようと思ったところで男性の声。一気に事情を話すと、15ドルの方はシェルアカウントとやらで私には難しい方だった。もっと説明を聞くべきだった。それにしてもトリッキー。ガックシ。気を取り直して、改めてオーダーしなおして、ソフトが届いたのが2週間後。やったー！？ところが、説明にしがって、いくらセッティングしても、恐怖のLINK DEAD。またもやガン。

“何で？ どうして？ 行け！ お願ひ！ 頼むから！”なんて、もう折るような気持ちで、念力をかけても？ バツ。徹夜で40回ぐらい試しても結局ダメで、つぎの日また半日無駄にして待ちつづけた電話の答えはいいとも簡単であった。IDTが送ってきたパスワードが間違っていたのだ。でも、最後まで“Sorry”といわない相手にムカっときながら、“Thank you”といってしまう自分がイヤ。この何日間はいったい何だったの？ 腰はふにやふにや、わたしはのけぞりました。かくしてつながったときには、感動もひとしお。愛しさも100倍。アドレスもmasshyに決定。インターネット初体験は、NYなんだから、やっぱりゲイカルチャーよね。などと軽い気持ちでアクセスして、あてずっぽの写真をクリックしたら、いきなりゲイの男性の裸の写真！！友達の手前、絶句。モニターを手で隠そうとした私はもっとエッチでした。Oh my god!!



それじゃ、またね。風邪ひいてるひとは、早くなおしてくださいね。
See you Soon and take care. f2f** Masshy (^.^);



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社**インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp